

授業UD自主研修会

【学校経営】

インクルーシブ教育の実現に向けて！

～教育のユニバーサルデザイン化を推進して～

令和3年4月3日（土）

コンテンツ

1 インクルーシブ教育とは？

2 教育のユニバーサルデザイン化とは？

3 最も大切なスキルは？

4 学級開きは、こう進めてほしい。

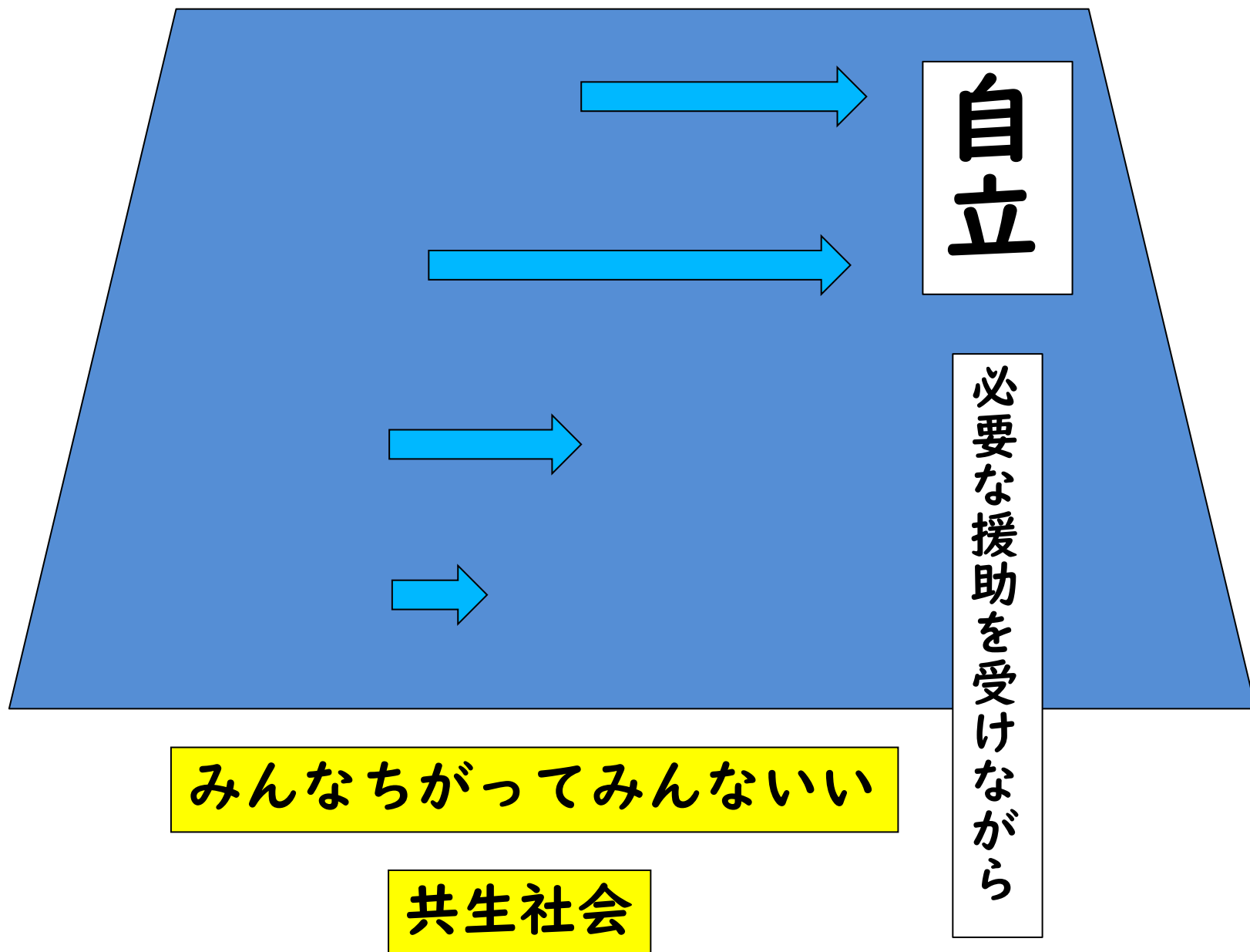
5 「あふれさせたい言葉」と
「なくしたい言葉」を共有しよう。

2006年（平成18年）国連で「障害者の権利に関する条約」が採択

障害のあるものと障害のないものがともに学ぶ仕組み
→学びの場を保障

平成27年「障害者差別解消法」の中で、学校現場で合理的な配慮を求める
→これがインクルーシブ教育

本校では、困り感のあるなしに関わらず、その違いを（下に見るのではなく、誰にでもあるものと捉えて）認め合って、助け合ってみんなで伸びていく教育と捉え、推進。



教育のユニバーサルデザイン化

授業のユニバーサルデザイン化

援助要求を発揮できる
人的環境

学びやすく配慮された
物的環境

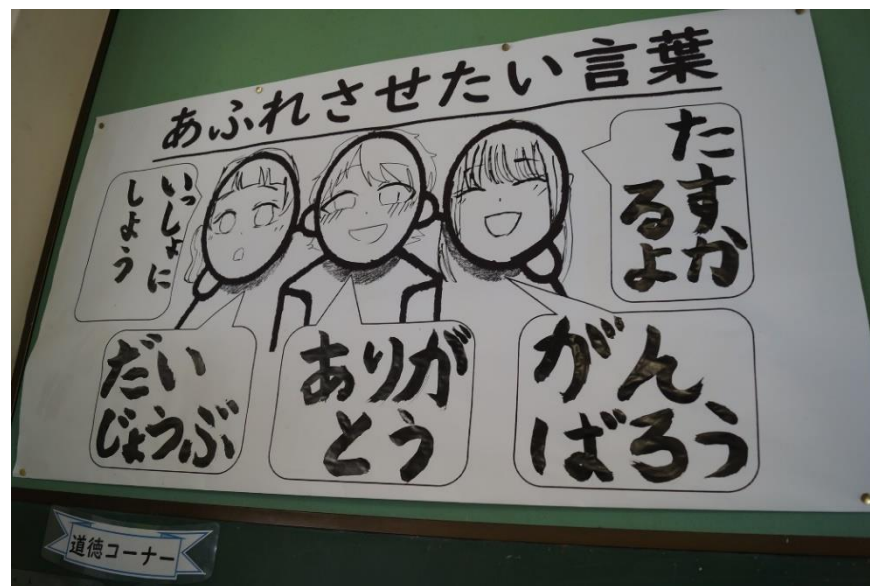
学級経営

合理的配慮



- ①教師は子ども同士をつなげている。
(子どもを信じ 言い分を聞き 温かい言葉を)

②援助要求を出しやすい「やさしく正しい言葉」が教室にあふれている。



学級経営

人的環境

③声の大きさが適切である。静けさがある。

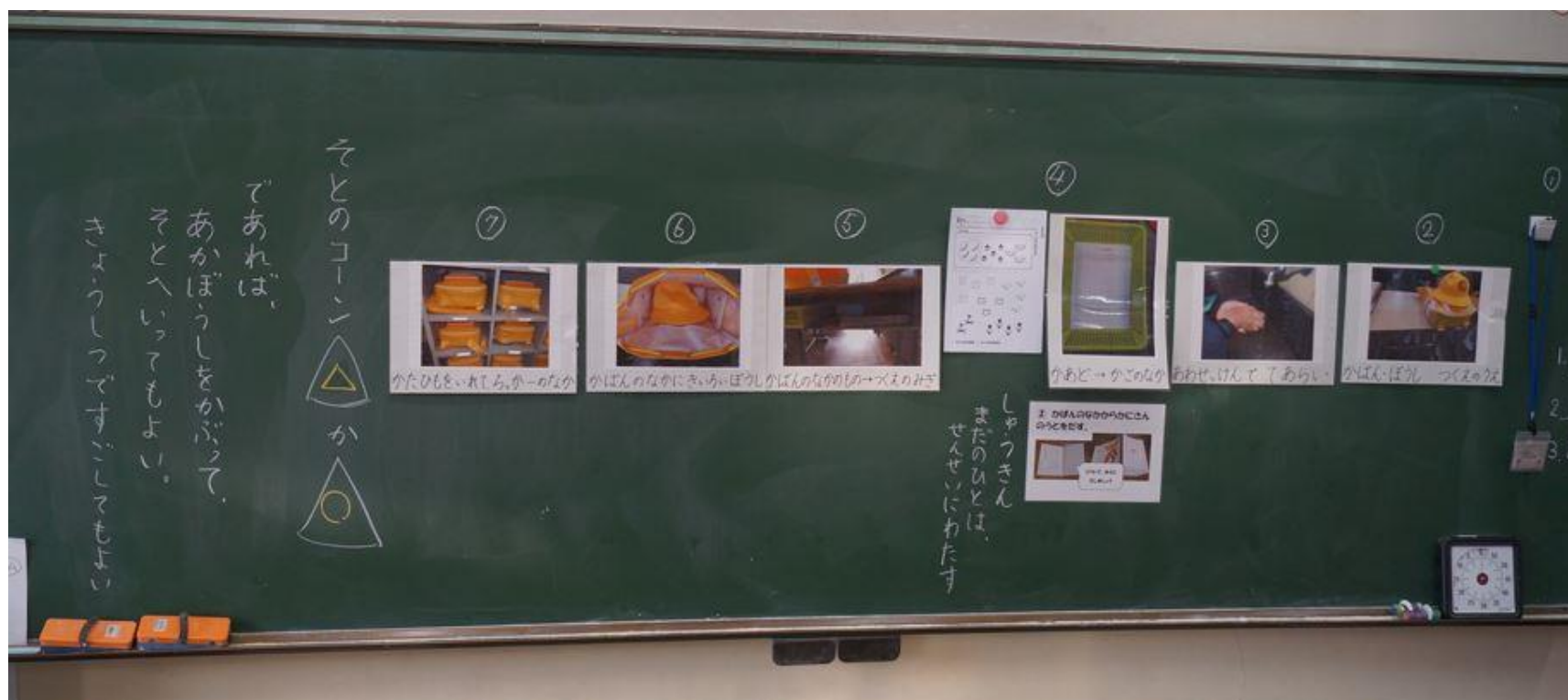


耳からの余分な刺激を減らす

④正しい姿勢を意識付けている。

授業への集中と学習態度の形成につながる。

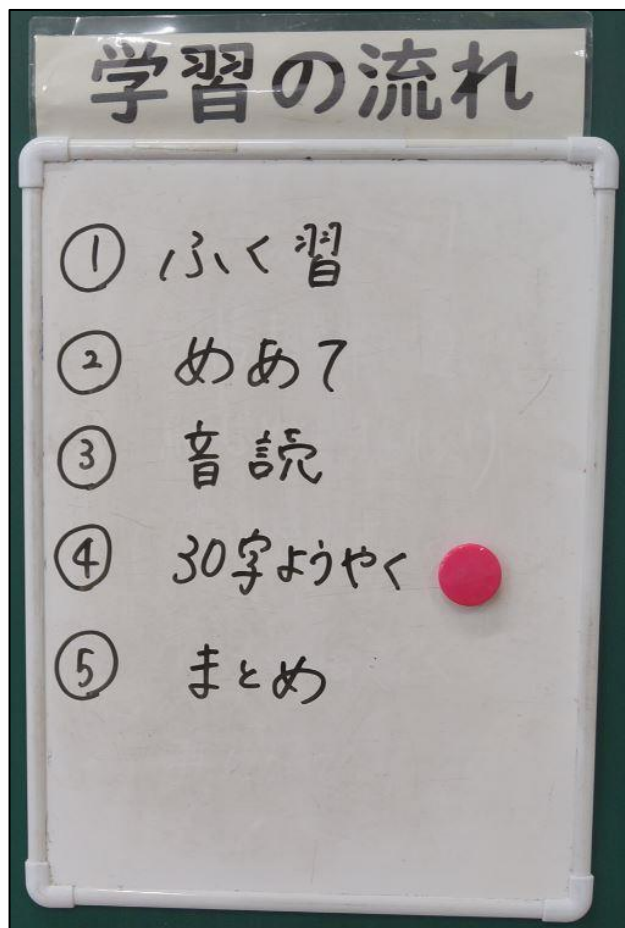
①何をどうすればよいか見て分かる。



学級経営

物的環境

②見通しが分かる。



学級経営

物的環境

③板書が見やすい。



学級経営

物的環境

④整理整頓ができている。



目からの余分な刺激を減らす

期待する効果

授業が分かると答える児童が増えた



学力が向上した

道徳性が向上した



いじめの認知件数 0

学級経営は、はじめが最も肝心

黄金の3日間

4月8日 (木) 始業式、学級開き、清掃開始

4月9日 (金) 入学式、係決め

4月12日 (月) 6時間授業 給食がスタート
キャリアパスポート作成

学級の荒れの三大山場

6月・11月・2月

（令和2年2月1日 UD研修会in大阪

川上康則先生のプレゼン資料より）

子どものために指導しても
反抗されることが重なり・・・

怒り

悲しみ

不満感

緊張感

無力感

徒労感

疲労感

恨み

焦り

不安

諦め

罪悪感

孤独感

ひがみ

絶望感

10/2

憂鬱

Ⅰ 自己開示

不安
↓
安心

- ① 名前は . . .
- ② 好きな食べ物は . . .
- ③ 苦手な食べ物は . . .
- ④ 趣味は . . .
- ⑤ 子どもの頃の夢は . . .、将来の夢は . . .

※友達づくりの情報

※教師があなたに関心があることを示す情報

2 学級経営の方針を語る

- ①自分自身について（生い立ち、教師になったわけ）
- ②担任する子どもたちに願うこと そのわけ
- ③だから、これだけは許したくない

- ①みんなはこのクラスをどんなクラスにしたいか
- ②そのために、自分は何をしますか
- ③これだけは分かってほしい、知ってほしい

教師の願いと子どもたちの願いを込めた学級目標の設定



仲間意識の醸成

5年2組 学級目標
やる気・元気・思いやり
笑顔いっぱい
5年2組

三島っ子のやくそく
1. 自分から
相手へ「こんにちは」を言います。
2. 「は」は「は」を言います。
3. し「た」は「は」を言います。
4. 相手の話を最後まで聞きます。
5. やさしく正しい言葉で伝えます。
6. 忘れず、考え、伝えます。

元気な子
やさしい子
考える子

学 級 目 導

1年1組	ともだちだいすき なかよくおしえあう 1ねん1くみ
2年1組	元気いっぱい えがおいっぱい やさしさいっぱい
2年2組	友だちへの思いやり ありがとうを大切に まい日たのしい 2年2組
3年1組	楽しくえがおでがんばる 元気いっぱいの やさしい 3年1組
3年2組	みんなで助け合い 全力で がんばる 3年2組
4年1組	全力で 最後まで 協力し合う 三島小一番の 4年1組
4年2組	何でも一生けん命 やさしい言葉でつながる えがおかがやく 4年2組
5年1組	元気いっぱい 笑顔いっぱい みんな仲良く なんでも頑張る 学び合える 5年1組
5年2組	やる気・元気・思いやり 笑顔いっぱい 5年2組
6年1組	みんなで協力し 優しさと思いやりがあふれる 6年1組
6年2組	全校のお手本に！一人一人を大切に 笑顔いっぱい仲よし 6年2組

3 学級の仕組みを作る

	当番活動	係活動
低学年	日直 給食 清掃	なかよし 保健 まど・電気 整頓 くつ・かさ 学習 生き物 おたより 掲示 (黒板) 音楽 体育
中学年	日直 給食 清掃	健康観察板 配達 手紙 (号令) 窓締め 整頓 なかよし 給食よびかけ おたすけ 予定掲示 教科等
高学年	日直 給食 清掃 委員会 【6年生】 挨拶 自主清掃	なかよし 保健 手紙 笑顔 (お楽しみ) 新聞 お祝い係 (誕生日を祝う) 生き物

4 学級のルールを確立する

学校内にあるルールを、明文化、見える化する

学習指導の手引 その1 (案) 令和2年度 寒川小学校

学習に必要な持ち物は、これ！

① シンプルな消しゴム ×シャーペン不可
② けずった鉛筆5本程度 (2BかB) ● (BかHB)
③ 赤鉛筆 (5、6年は赤ペン可) ④ 15cm程度のものさし
折り量み尺不可

⑤ 全学年
⑥ 低学年
⑦ 高学年

筆箱

⑧ のり ⑨ はさみ ⑩ クーピー ⑪ ネームペン
⑫ 三角定規 (2年以上) ⑬ コンパス (3年以上)
⑭ 分度器 (4年以上) ※ はさみ、コンパスは刃が鋭くなる

道具箱

ここに載っていないものは持参してこない。×鉛筆削り

ノートの使用方

① 縦線 (2マス) を引く。
② 月日 (教科書のページ数) を書く。
③ 単元名を書く。
④ ぬあてを書く。⑤ でもよい。
⑤ まとめを書く。⑥ でもよい。
⑥ 数字等は1マスに1字。
⑦ 計算問題は周りを1マス空ける。
⑧ 定規を使う。⑨ 下駄を使用する。

【図解】
1年 (8マス)
2年 (12マス)
3～6年 (22マス)
【算数】
1～2年 (クマさんノート)
3～6年 (5mm方眼)

机の上は、こう使おう！

えんぴつは正しい持ち方で

筆箱
本
ノート

ぐう (前線にぐう一つ)
ピタ (足の裏を床に)
ピン (腰背を立てる)
さっ (手は足の上)
よいしせい

※右利きの場合

さくらっこのやくそく

1 自分から進んであいさつします。

あいさつとは、自分から心を開き、相手を認めることです。心を結ぶ第一歩であり、相手を認める人権尊重の始まりです。人と人とのつながりが深まります。

2 「はいっ」と気持ちのよい返事をします。

相手の呼びかけへの素直な返事は相手を認め、受け止めることになります。自分や人を大切にするにつながります。

3 目と耳と心で話を聴きます。

話し手の目を見て、うなずきながら、最後まで話を聴くことは、相手の思いを受け止めることです。相手の気持ちを大切に、認めていることを伝えることになり、信頼関係をつくります。

4 自分の意見をやさしい言葉で伝えます。

学校生活では互いに自分の意見を伝え合うことが大切です。相手の思いを受け止め、自分の伝えたい思いを相手に伝えましょう。やさしい言葉を使うと伝わりやすいです。

5 気付き 考え 私がします。

次の人のことを考えて、「気付き・考え・わたしがします」と心を込めてはきものを揃えるなど、人のためになることを進んでしましょう。

6 友だちの心と体を大切にします。

わたしたち一人一人は大切な存在です。心と体を大切にすることは命を大切にすることです。自分の心や体を大切にすると同じように、友だちやまわりの人の心と体を大切にしましょう。相手の気持ちを思いやるやさしい言葉や行動があふれる

寒川小学校にしましょう。

あふれさせたい言葉



なくしたい言葉

